

 トップメッセージ**省エネ性能、環境性能に優れた製品で、持続可能な社会の実現に貢献します。**

執行役員常務 環境担当役員

野崎 雅彦

2020年、世界は新型コロナウイルスにより未曾有の危機にさらされました。グローバル化により、国境を越えての人の行き来が、かつてない程に増加した社会では、新たなウイルスの脅威が瞬く間に世界中に拡散することを思い知らされました。この新型コロナウイルスの脅威に対抗するには、感染拡大阻止、医療体制の充実が重要です。感染拡大阻止を目的とした在宅勤務を実現する各種電子機器、通信機器は、最先端デバイスの採用により実現されています。また、医療体制の充実に欠かせない先端医療機器であるCTスキャンや人口呼吸器でも先端デバイスは欠かせません。

こうした状況のなかでルネサス エレクトロニクスグループでは、従業員の安全やお客様の社内外への感染被害抑止を最優先に考慮するとともに、事業に与える影響を最小化できるよう、医療機器に使われるデバイスの生産のTAT（Turn Around Time）短縮を行い、お客様に少しでも早く届けることや、従業員の感染を極力避けながら社会インフラの維持整備に関わるサプライチェーンを守るために工場の操業を継続するなど、さまざまな取り組みを進めてきました。このように、当社がお客様や社会のニーズに応じた製品やソリューションをタイムリーに提供することにより、サプライチェーンを維持した持続可能な社会の実現に貢献できたものと確信しています。

今後、世界では新たなウイルスの脅威に備え、また地球環境保全に努めるために、AI、5G、IoTなどの先端技術を進化、普及させて、安心して暮らせる社会の構築が求められます。当社は、安全で健やかな暮らしを支える、環境に優しいスマート社会を構築するため、医療分野はもちろんのこと、さまざまな分野において、多くの半導体製品を開発し、ソリューションを提供してまいります。

当社のデバイスは、性能だけでなく設計段階から廃棄までのライフサイクルを通じて、地球環境への影響に配慮した、お客様に安心して使用していただけるものですが、一方で半導体製品の製造過程において、塵埃を極限まで排除するクリーンルームで微細な素子を形成するハイテク機器を使用するため大量のエネルギーを消費します。さらに、多くの化学物質も導入しており、生産活動における環境負荷は決して少なくありません。このため、当社グループ工場は、AIによる製造装置の効率化、異常の低減などスマートファクトリー化を目指し、お客様に喜ばれる高品質で環境に優しい製品をクリーンで高効率なものづくりの現場で、これからも供給してまいります。

本レポートは、当社グループの環境活動への取り組みと今後の展望についてまとめたものです。製品開発から、製造、販売、お客様でのご使用と廃棄にいたる過程における全ての環境活動の成果と目標を掲載しております。その内容をご理解いただくとともに、本レポートを通して皆様との対話が生まれ、よりよい環境活動に結びつけば幸いです。